



全国大学弓道選抜大会 女子団体 初優勝！



©全日本弓道連盟

ハンドボール男子 吉田守一 東京五輪出場！



吉田守一 (体育3)



関東インカレ 走幅跳
高良彩花 (体育3) 3連覇！



関東インカレ 2大会連続優勝！

TOPICS

【特集】東京2020へ挑む筑波大生アスリート紹介！

【レスリング】高橋侑希 (M2) 男子フリースタイル57kg級
プレーオフ勝利で五輪初出場へ！

【剣道】関東女子学生選手権 笠日向子 (体育1) 優勝！

【硬式庭球】関東学生トーナメント 田形 (体育4) 2連覇！

【バドミントン】女子リーグ優勝！ MVPに染谷 (体育2)

【パラ水泳】ジャパンパラ 浦田愛美 (体育1) 優勝！

【AD】つくば市内中学・高校部活動に指導支援を実施！



関東学生馬術大会 総合馬術競技
馬術部初の快挙 団体4位

【男子アイスホッケー】

秋宮杯第68回関東大学アイスホッケー選手権大会
○筑波大 2-1 ●駒澤大
決勝リーグ
○筑波大 2-1 ●駒澤大
○筑波大 4-0 ●学習院大
現在、決勝リーグ 2勝0敗、勝ち点6(2位以上確定)



【アメリカンフットボール】

関東大学アメリカンフットボール春季オープン戦
○筑波大 28-7 ●東京大



【弓道】

第51回全関東学生弓道選手権大会予選

団体の部

男子 予選 24射16中、競射 24射19中
女子 予選 12射10中、競射 12射9中
これにより、男女ともに決勝進出(8/4~5開催)

個人の部・男子

菊地 凜(体育4)、赤坂 幸亮(一類1)、
後藤 大賀(体育1)

個人の部・女子

瀬野 麗奈(体育4)、藤田 花那(国際2)、
今井 南(体育1)

※個人の部は上記6名が決勝進出

第33回全関東大学弓道選抜大会 決勝

男子団体 ※20射

1回戦 ○筑波大17中-14中●札幌学院大
2回戦 ●筑波大14中-17中●慶應義塾大
よって、2回戦敗退(ベスト8)

女子団体 ※12射

1回戦 ○筑波大10中-3中●東日本国際大
2回戦 ○筑波大10中-10中●城西大
(同中競射6射6中-6射4中)

準決勝 ○筑波大9中-●甲南大8中

決勝 ○筑波大11中-●日本大10中

よって、優勝！本学初！

【剣道】

第53回関東女子学生剣道選手権大会

笠 日向子(体育1) ベスト4
海津ゆきえ(体育2) ベスト4
海津みなみ(体育4) 5回戦進出
上記3名が全日本学生選手権の出場権獲得

第67回関東学生剣道選手権大会

近本 太佑(体育4) 第3位
重黒木拓己(体育3) ベスト8
黒川 雄大(体育3) 5回戦進出
上記3名が全日本学生選手権の出場権獲得

【硬式庭球】

関東学生テニストーナメント大会・本戦

男子シングルス
田形 諒平(体育4) 優勝！2連覇！

石博 元晴(体育3) ベスト8
弘光慎太郎(体育4) 3回戦敗退*
守谷 岳(体育2) 3回戦敗退*

男子ダブルス

弘光慎太郎・石博 元晴(体育4/体育3)
ベスト16*
田形 諒平・中村 元(体育4/体育1)
ベスト16*

<女子シングルス>

塚田 結(体育2) ベスト8
照井 紀奈(体育2) ベスト16
我那覇真子(体育4) 3回戦敗退*
*…インカレ本戦決めコンソレーション
勝利のためインカレ本戦出場決定

【硬式野球】

首都大学野球春季リーグ戦・1部

○筑波大 4-9 ●東海大
○筑波大 5-4 ●東海大
○筑波大 1-2 ●帝京大
○筑波大 2-4 ●帝京大
最終結果:4勝6敗、第5位

【サイクリング】

2021UCIトラックネーションズカップ第2戦

梶原悠未(M2) 3冠達成！
エリミネーション優勝、スクラッチ準優勝
オムニウム優勝、マディソン優勝

【蹴球】

第95回関東大学サッカーリーグ戦1部 前期

○筑波大 1-3 ●流通経済大
○筑波大 2-4 ●法政大
○筑波大 3-0 ●国士館大
○筑波大 1-3 ●拓殖大
○筑波大 0-2 ●立正大
○筑波大 2-1 ●慶應義塾大
現在、5勝6敗、勝ち点15、第6位



【女子サッカー】

第35回 関東大学女子サッカーリーグ戦1部

○筑波大 3-2 ●大東文化大
○筑波大 1-4 ●山梨学院大
○筑波大 0-3 ●東洋大
○筑波大 1-2 ●日本大
△筑波大 1-1 △武蔵丘短期大
△筑波大 1-1 △神奈川大
●筑波大 0-3 ●日本体育大
現在、2勝2分4敗、勝ち点8、第7位

第27回関東女子サッカーリーグ1部 前期

○筑波大 0-4 ●SEISA OSAレイア湘南FC
△筑波大 2-2 △大東文化大
○筑波大 1-2 ●神奈川大
●筑波大 0-5 ●ジェフユナイテッド市原・
千葉レディースU-18
●筑波大 0-7 ●東洋大
●筑波大 0-8 ●浦和レッズレディースユース
現在、0勝1分8敗、勝ち点1、第8位

【柔道】

関東学生柔道優勝大会(男子68回、女子27回)

男子1部トーナメント

1回戦 ○筑波大5-0 ●国際武道大
準決勝 ●筑波大0-1 ●山梨学院大
最終結果:第3位
優秀選手:阿部 拓馬(体育4)

女子5人制

○筑波大4-1 ●国際武道大
○筑波大4-1 ●上武大
決勝戦 ○筑波大0-0 ●山梨学院大
(代表戦で筑波大勝利)

最終結果:優勝 *2大会連続
優秀選手:平野 友萌(体育1)

【準硬式野球】

東都大学準硬式野球連盟春季リーグ戦

○筑波大 18-0 ●学習院大
○筑波大 1-2 ●城西大
○筑波大 8-5 ●獨協大
○筑波大 11-1 ●上智大
○筑波大 4-2 ●学習院大
○筑波大 6-11 ●亜細亜大
○筑波大 3-2 ●城西大
よって、7勝3敗、1位タイでプレイオフへ
○筑波大 10-1 ●亜細亜大
最終結果:優勝！ *法政大と入替戦へ

【水泳(競泳)】

2021ジャパンパラ水泳競技大会

浦田 愛美(体育1)
女子400m自由形 5'28"88 優勝
女子100m背泳ぎ 1'21"12 第2位
女子200m個人メドレー 3'05"31 第3位

【水泳(水球)】

関東学生水球リーグ戦(1部Bグループ)

○筑波大 18-11 ●慶應義塾大
○筑波大 13-11 ●中央大
現在、2勝0敗、勝ち点6

【女子ソフトボール】

第73回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
関東地区予選会

1回戦 ○筑波大4-3 ●ベヤング女子ソフトボール部
2回戦 ●筑波大0-5 ○うぐいす会VONDS市原
代表決定戦 ●筑波大3-6 ●城西大
よって、関東地区代表ならず

【体操競技】

第60回NHK杯体操

男子種目別

あん馬
長崎 柊人(体育3) 14.500 第8位
鉄棒
小島 康生(M2) 14.133 第16位
女子個人総合
深沢ころも(体育2) 155.863 第9位
柏木 淑里(体育2) 149.464 第23位

第75回全日本体操種目別選手権

男子

あん馬
長崎 柊人(体育3) 14.300 決勝7位
平松 航河(体育1) 12.333 予選23位
ゆか
橋 汐芽(体育3) 14.500 予選9位
跳馬
内田 隼人(M2) 14.166 予選9位
鉄棒
小島 康生(M2) 11.200 予選23位

女子

段違い平行棒
深沢ころも(体育2) 12.366 予選10位
柏木 淑里(体育2) 12.233 予選13位
平均台
柏木 淑里(体育2) 11.866 予選16位
矢田部清花(体育4) 11.566 予選19位
ゆか
境 颯香(体育1) 12.500 予選10位
井岡 実紀(M1) 11.900 予選16位
露峯 宙(体育4) 11.833 予選18位

【卓球】

関東学生卓球新人選手権大会

男子シングルス

佐藤 祐人(体育2) ベスト32

男子ダブルス

竹内 佑・佐藤 祐人(体育3/体育2)
ベスト8

【馬術】

第42回全日本ヤング総合馬術大会

ヤングライダー選手権競技
大井 智樹(資源4) & カッタコマンジェラー 第9位入賞

関東学生馬術競技大会(三大大会)

<障害飛越馬術競技>
大井 智樹(資源4) & カッタコマンジェラー 第22位

<馬場馬術競技>
内窪 夏希(教育4) & 桐鳳 第28位

<総合馬術競技>
大井 智樹(資源4) & カッタコマンジェラー 第15位 合計減点67.0

東 優樹(資源4) & ショノンティールアラディン 第20位 合計減点106.4

内窪 夏希(教育4) & 桐鳳 第25位 合計減点156.8

★団体成績 第4位/11大学(総得点330.2)

*第4位は本学馬術部初の快挙!

<三種総合成績>

筑波大 第8位

【男子バスケットボール】

READY STEADY TOKYO-3×3バスケットボール(東京2020テストイベント)

以下2名が出場

三谷桂司朗(体育2/オリンピック日本代表候補)

横地 聖真(体育2/U23日本代表候補)

【バドミントン】

日本ランキングサーキット大会

男子ダブルス

永刈 雄大(体育1)・町田 脩太(早稲田大) 第9位

藤澤 佳史(体育2)・熊谷 翔(日本大) 第17位

女子シングルス

佐川 智香(体育3) 第25位

栗原あかり(体育2) 第25位

女子ダブルス

大石 悠生(体育3)・栗原あかり(体育2) 第25位

青木 もえ(体育1)・谷川 莉奈(常総学院高) 第25位

混合ダブルス

鈴木 利拓・大石 悠生(M1/体育3) 第9位

関東大学バドミントン春季リーグ戦

男子団体(1部)

●筑波大2-3日本大

●筑波大0-4日本体育大

最終結果:1勝4敗,第6位

女子団体(1部)

●筑波大2-3明治大

●筑波大5-0法政大

最終結果:4勝1敗,優勝!

最優秀選手賞

染谷菜々美(体育2)



【男子バレーボール】

春季関東大学男子1部バレーボールオープン戦

○筑波大3-2●明治大

【フィールドホッケー】

春季関東学生ホッケーリーグ(3部)

●筑波大0-2○防衛大

最終結果:0勝3敗(オープン参加)

【ラグビー】

第10回 関東大学春季大会<グループB>

●筑波大12-34○法政大

●筑波大20-26○大東文化大

●筑波大52-17○中央大

よって,1勝2敗(順位決定なし)

【陸上競技】

第100回関東学生陸上競技対校選手権大会

<総合結果>

男子1部 筑波大 51点 第8位

男子3部 筑波大院 32点 優勝

女子1部 筑波大 90点 準優勝

女子2部 筑波大院 6点 優勝

<男子1部>

100m 鶴澤 飛羽(体育1) 10'07" 第2位

400m 松尾 脩平(体育4) 47'65" 第6位

800m 二見 優輝(体育1) 1'54'79" 第7位

1500m 小林 竜也(体育3) 3'53'42" 第7位

4×400mR 筑波大(松尾-今泉-菅野-吉川) 3'10'12" 第5位

走高跳 柴田涼太郎(体育3) 2m08 第4位

棒高跳 藤井 稜真(体育3) 2m08 第8位

古澤 一生(体育1) 5m20 第3位

菅 颯一郎(体育4) 4m90 第8位

三段跳 松田 基(体育3) 15m73 第2位

兄玉 直之(体育4) 15m28 第8位

砲丸投 石原 唯斗(体育2) 15m64 第8位

やり投 堤 洸太郎(体育2) 68m25 第4位

ハンマー投 小林 裕季(体育4) 60m08 第6位

執行 大地(体育2) 59m66 第7位

十種競技 新開 俊智(体育2) 総合6461点 第8位

<男子3部> ※大学院

400mH 村富浩太郎(M1) 51'74" 優勝

3000m障害 重山 源斗(M1) 9'13"16 優勝

1万m競歩 山本 準次(M1) 42'54"69 優勝

棒高跳 小木曾 光(M1) 5m20 優勝

走高跳 谷内 剣(M2) 6m92 優勝

砲丸投 池川 博史(M1) 13m37 優勝

円盤投 岩田 知大(M2) 45m02 優勝

やり投 池川 博史(M1) 60m52 優勝

<女子1部>

200m 景山 咲穂(体育2) 24'15" 第5位

800m 川島 美桜(体育1) 2'09"08 第3位

1500m 榎原 沙紀(体育2) 4'25"09 第2位

5000m 榎原 沙紀(体育2) 16'28"38 第4位

100mH 小林 歩未(体育3) 13'19" 第3位

4×100mR 筑波大(景山-三浦-小林-松永) 46'61" 第4位

4×400mR 筑波大(景山-松永-中谷-川島) 3'49"63 第5位

棒高跳 塩崎 泉(体育3) 4m00 第2位

走高跳 高良 彩花(体育3) 6m26 優勝★3連覇

吉岡 美玲(体育4) 5m79 第3位

三段跳 山下 桐子(体育4) 12m79 第2位

佐伯 舞子(体育2) 12m31 第8位

砲丸投 アヒンバレティアナ(体育4) 13m34 第8位

円盤投 アヒンバレティアナ(体育4) 43m96 第7位

小松 真琴(体育3) 43m62 第8位

やり投 兵藤 秋穂(体育4) 51m05 第4位

ハンマー投 渡邊ももこ(体育3) 58m93 第2位

平岩 志明(体育2) 51m87 第4位

七種競技 池田 涼香(体育3) 総合4857点 第6位

<女子2部> ※大学院

円盤投 半田 水晶(M2) 46m25 優勝

やり投 黒住 莉那(M1) 46m30 優勝

2021日本学生陸上競技個人選手権大会

男子

110mH 久保田太一(体育3) 13'75" 第3位

棒高跳 古澤 一生(体育1) 5m20 第2位

女子

走高跳 八重樫澄佳(体育1) 1m65 第3位

やり投 兵藤 秋穂(体育4) 53m06 第3位

第105回日本陸上競技選手権大会

男子

800m 薄田健太郎(M1) 1'50'74" 予選6着

棒高跳 古澤 一生(体育1) 5m10 第13位

女子

100m 三浦 由奈(体育2) 11'82" 予選3着

200m 景山 咲穂(体育2) 24'30" 予選5着

1500m 榎原 沙紀(体育2) 4'31'22" 第17位

100mH 小林 歩未(体育3) 13'76" 予選6着

棒高跳 塩崎 泉(体育3) 3m80 第13位

走高跳 高良 彩花(体育3) 6m30 第2位

吉岡 美玲(体育4) 5m84 第14位

竹元 咲(体育1) 5m65 第18位

三段跳 高良 彩花(体育3) 13m03 第2位

山下 桐子(体育4) 12m06 第13位

円盤投 半田 水晶(M2) 46m49 第11位

アヒンバレティアナ(体育4) 45m83 第13位

ハンマー投 渡邊ももこ(体育3) 56m97 第8位

※戸邊直人(2018年度修了JAL)が

走高跳で2年ぶり4回目優勝!

第37回U20日本陸上競技選手権大会

男子

1500m 吉田 海渡(体育1) 3'49"72 第6位

400mH 菅野 航平(体育1) 50'88" 第4位

走高跳 武政社之助(体育1) 2m05 第8位

砲丸投 上内 達司(体育1) 15m83 第5位

十種競技 松井 泰誠(体育1) 6,385点 第6位

女子

800m 川島 実桜(体育1) 2'10"43 第6位

走高跳 八重樫澄佳(体育1) 1m65 第6位

宗澤ティファニー(体育1) 1m65 第7位

やり投 堀内 律子(体育1) 49m57 第6位

円盤投 寺崎 真央(体育1) 43m22 第3位

【レスリング】

東京オリンピック代表決定プレオフ

男子フリースタイル57kg級

○高橋 侑希(体育学専攻M2/山梨学院大)

東京4-2●樋口 黎(ミキハウス)

東京5輪代表内定! 初出場へ!

つくば市内中学・高校部活動に 筑波大学チームが訪問、指導支援を実施！！

持続可能な部活動支援のモデルづくりに、産学官が連携して取り組む

筑波大学アスレチックデパートメントでは、地域部活動の課題解決に向けて、大学スポーツとしての役割を検討しております。スポーツ庁では、「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」を全国の学校に通知、地域リソースの活用や、効率的な運営に向けた制度づくりの必要性が問われています。

5月～6月、これからの部活動改革に向け、ADモデルチームの硬式野球部、男子バレーボール部、男女ハンドボール部が市内3校の部活動に参加しました。「筑波大学」が一体となり、部活動支援に取り組むにあたり、我々、筑波大学スポーツの地域の中での役割、また持続的に支援を行うための仕組みづくり、パートナーとの役割の明確化を目指したものです。



部活動に所属する中学生や高校生や顧問の皆さんから、好評をいただくことができました。また、実際に部活動支援に参加した学生にとっても、地域との絆を感じるきっかけや、指導を行うことでの自身の競技への気づきを得る機会となり、非常に有意義なものとなりました。

取り組みのキーワードは「持続可能な部活動支援」

部活動支援に向けては、筑波大学だけで行うのではなく、地域の様々なパートナーと連携することで、地域みんなで子供たちの部活動の機会を守っていくことが重要だと考えております。

筑波大学アスレチックデパートメントでは、つくば市SDGsパートナーズの「Softbank株式会社」、「株式会社JTB 茨城南支店」と協働することで、持続可能な部活動支援のあり方を模索しています。

輝け！東京2020大会へ挑む筑波大生アスリートたち

2021年7-9月に開催される「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」へ本学関係者がたくさん出場します。ここでは、筑波大学在学中の出場予定アスリートをご紹介します。
熱い応援をよろしくお願いします！（出場日程順、7/16時点）

オリンピック

吉田 守一 Yoshida Shuichi

（体育専門学群3年）

ハンドボール男子 <初出場>

7/24～8/1：予選リーグ

8/3～8/7：決勝トーナメント

「出場するからには、金メダル獲得を目標に頑張りますので応援よろしくお願いします！」



深見 利佐子 Fukami Risako

タイ名：Warasiha Kachakorn

ウォラシーハ・ガチャコーン

（世界文化遺産学専攻 博士後期3年）

柔道（タイ代表） <初出場>

7/25：女子52kg級

「開催困難とされていた東京オリンピック。タイ代表として畳に上がれることにワクワクしています。暗いニュースが多い中、少しでも明るいニュースをお届けすることができるように頑張ります。日本代表ではありませんが、一選手、一筑波大生として応援して頂けると嬉しいです。」

榎本 遼香 Enomoto Haruka

（体育学専攻2年）

飛び込み <初出場>

7/25：女子シンクロナイズド

ダイビング3m飛板飛込

7/30～8/1：女子3m飛板飛込

「今まで練習してきた私ののびのびとし指先まで意識された演技を披露し、『Enomoto Haruka』という名前を少しでも世界のダイバーに知ってもらえたらと思います。着水までの1.8秒に全てを懸けて予選・準決勝と勝ち進み、決勝の舞台上で魅せる演技をし、結果を形として残せるように頑張ります。」



高橋 侑希 Takahashi Yuki

（体育学専攻2年）

レスリング <初出場>

8/4～8/5：男子フリースタイル

57kg級

「コロナ禍の中、オリンピックの大舞台で試合を行えることに感謝の気持ちでいっぱいです。」

自分の持てる力を存分に発揮し、金メダル獲得を目指します。少しでも皆様に元氣を与えられるような試合をしていきます。」

梶原 悠未 Kajihara Yumi

（体育学学位プログラム2年）

自転車競技・トラック <初出場>

8/6：女子マディソン

8/8：女子オムニアム

「大学4年間で賢いアスリートになるための知識と考える力を培いました。学びを日々自分自身へ実践し、課題をより専門的に研究することで新たな技術や戦術の発見につながりました。また、目標に向けて突き進む仲間と切磋琢磨した時間は一生の宝物になりました。女子オムニアム種目でメダルを獲得できるように精一杯頑張ります。」



佐藤 友花 Sato Tomoka

（体育専門学群2年）

アーティスティックスイミング

8/6：チームテクニカルルーティン

8/7：チームフリールーティン

※Apアルタネイトアスリート（補欠選手）。2020年夏から日本代表候補として代表合宿に参加。

パラリンピック

高橋 利恵子 Takahashi Rieko

（障害科学学位プログラム2年）

ゴールボール 女子 <初出場>

8/25～30：予選リーグ

8/31～9/3：決勝トーナメント

「ゴールボールでは、センタープレイヤーとして、ディフェンス面でチームに貢献し、パラでメダルを獲得したいと思います。皆さん応援よろしくお願いします。」



瀬戸 モニカ Seryu Monika

（体育専門学群4年）

カヌー <2大会連続、リオ8位>

女子KL1 カヤック200m

9/2：予選、9/4：準決勝・決勝

「大学の同級生もオリンピックに内定している選手がいて、その中でとても心強い気持ちや思いをもってこの大会に臨むことができています。残りの日数、わずかではありますが一日一日を大切に大会本番まで最善の準備をして過ごしていきたいと思います。応援よろしくお願いします。」

★卒業生を含む筑波大学関係者（筑波大学、附属学校）の出場アスリート情報はこちらをご覧ください。

つくばスポーツOnline



全国大学弓道選抜大会 女子団体で初優勝！

第33回全国大学弓道選抜大会（予選：5/9@リモート開催、決勝トーナメント：6/26-27@明治神宮弓道場）にて、弓道部が女子団体で初優勝を果たし、日本一に輝きました。大会を振り返っての感想は、瀬野麗奈さん（体育専門学群4年／前年度女子主将）にお聞きしました。
※試合結果の詳細は中面をご覧ください。



©全日本弓道連盟

— 今大会で初優勝し、日本一を達成された感想は？

高校の時から日本一を取るという目標を持って競技に取り組んできたので、それが最終学年になってやっと達成できたのは本当に嬉しかったです。普段の練習でも、主将を筆頭に日本一を取るという目標を全員で共有し、そこに向かって練習を組み立てていたのので、その成果が得られた気がします。

— オンライン試合が増えていることによる対面試合への影響や、決勝に向けて気を付けたことはありましたか？

私にとっては久しぶりの、2年生以下にとっては初めての対面試合で、会場の雰囲気にもまれないか心配でしたが、三役が大会までの期間に、オンラインの試合を沢山組んでくれたので、対面試合での緊張感は一層高まってきたかなと思います。

— 今後のチームの目標

今回の結果に満足せず、全員がさらにレベルアップして、確実に優勝を取れるチームを目指したいです。

※オンライン試合とは：大会本部と各会場（大学弓道場等）をWEB会議システムを用いてオンライン上で接続して競技を行う。コロナ禍となり、弓道では昨年度から導入されている試合形式。

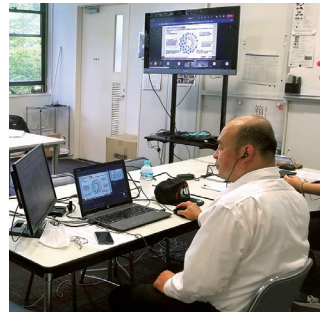
第1回TSAコーチフォーラムを開催！

『新型コロナウイルス感染症対策～スポーツ現場で知っておくべき考え方～』をテーマに、公衆衛生の専門家である依田紀彦氏（元厚生労働省医系技官）を講師に迎え、7月7日にオンラインで実施しました。

現在の感染者数の経過を基に、感染症対策の基本的な考え方や検査方法およびワクチンについてお話いただき、最後に五輪関連の事例を交えながら、スポーツ現場で知っておくべき考え方についてお話いただきました。

また、第2部ではTSA実行委員長の岡田弘隆先生（柔道部顧問）にファシリテーターをしていただき、本学のスポーツ現場における新型コロナウイルスに関する体験談として、指導者や選手の立場から現場で生じた事例を基にディスカッションを行いました。

TSAでは運動部の指導者間での情報共有や交流を図り、競技力向上に役立てるため、コーチフォーラムを定期開催しています。今回は様々な運動部の指導者や学生スタッフ、トレーナー、選手など32名が参加しました。今回は秋以降に開催予定です。



開催の様子（講師の依田氏）

筑波大学スポーツサポーターの皆様（2021年5-6月にご寄附を頂いた皆様）

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。支援先は、TSA全体、各運動部（44団体）、TSAトレーナーチーム、箱根駅伝復活プロジェクトから選択いただけます。

ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載させていただきます。（ご希望者のみ）

阿江通良様 宇佐美慧様 大倉憲章様 岡本周子様 川上宏伸様 木村成伴様 小坂勇治様 小林勝法様 齋藤隆様
酒井あゆみ様 佐藤雅美様 佐野良夫様 部由紀様 高野一郎様 立道久様 田西和代様 土子昇様 土屋真実様
中川知秋様 中里信立様 中塚昌男様 西健一郎様 丹羽雅之様 野呂裕樹様 橋本徹也様 平川陽子様 平野克也様
藤田弘美様 ヘアサロンゆうき様 ヘリヤー万紀子様 松村一夫様 前田耕輔様 三田部勇様 村上ゆかり様
矢島和人様 有限会社田沢館様 脇田建介様 渡邊徹様 葦科侑希様（順不同）

※筑波大学特定基金につきましてはTSAウェブサイト <http://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/> をご覧ください。

